外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/70001179/EBT

"Operational Health and Safety (OHS) services"

(業務健康安全サービス)

IO 締め切り 2024 年 10 月 9 日(水)

○はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。作業の範囲は、年間タスクオーダーによって開始されます。本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。国内機関は、今後の入札に先立ち、これらのサービスを提供できる企業、機関、またはその他の団体に対して、入札の詳細情報を事前に通知してください。

○背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的小および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュロヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

○作業範囲

本技術仕様書に含まれるサービスの範囲は以下の通りです：

建物の所有者に対して、ITER建設現場での一般的なOHS（職業健康安全）調整：

異なる建物の所有者間の一般的な職業健康保護と安全調整。

同じエリア内でのインターフェース活動からの職業安全リスクの管理。

緊急対応管理への積極的な参加。

ITER組織に対して、作業範囲はさらに三つの特定の活動に分かれます：

ITERプラットフォームでのOHS調整。

ITERのOHSセクションの永続的な施設に関するトピックを支援するためのOHSサービスの提供。

ITER施設設計に関連するトピックに関するITERのOHSセクションを支援するためのOHSサービスの提供。

○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の4つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IOは、国内機関に対し、今後の入札に関する情報を公開し、企業、機関、またはその他の団体に対して入札の機会を事前に知らせるよう正式に依頼します。

特に注意:

関心のある候補企業は、IO Aribaの電子調達ツール「IPROC」に登録してください(まだ登録していない場合)。手順については、<https://www.iter.org/fr/proc/overview>を参照してください。

Ariba (IPROC)に登録する際には、お取引先様に最低1名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

➤ ステップ2-入札への招待

PINの発行から14作業日以内に、事前情報通知(PIN)を「IPROC」に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつIPROCに登録している関心のある候補企業は、RFPが公表された旨の通知を受けることができます。その後、PINに詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

特に注意:

このツールに登録されている企業のみが入札に招待されます。

➤ ステップ3-入札者に対して作業の範囲および調達と契約のルールを説明するために、ITERサイトで入札会議が開催されます。この会議では、入札者がITER作業現場の見学を行う機会があります。

➤ ステップ4-入札評価プロセス

入札者の提案は、IOの公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、提案依頼書(RFP)に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

➤ ステップ5-契約授与

フレームワーク契約は、提案依頼書(RFP)で説明された評価基準と方法論に基づき、コストパフォーマンスが最も優れた入札者に授与されます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書 (PIN) の発行	2024 年 9 月中旬
関心表明フォームの提出	2024 年 10 月 9 日
iPROC での入札への招待 (ITT) の発行	2024 年 10 月中旬
明確化のための質問 (もしあれば) と回答締め切り	2024 年 10 月末
入札提出	2024 年 11 月末
入札評価	2024 年 12 月-2025 年 1 月
契約授与	2025 年 2 月初旬
枠組み契約調印	2025 年 2 月
最初のタスクオーダー調印	2025 年 3 月初旬
作業開始	2025 年 3 月中旬

○契約期間と実行

ITER機構は2025年2月ごろ契約を授与する予定です。予想される契約期間は最初の3年（固定期間）とオプションとして2年のオプション期間があります。

ITERでの作業に使われる言語は英語です。プロレベルの流暢さが求められます（話す、書く両方）。

○経験

- OHS サポートは、同様のプロジェクトおよび契約において最低 5 年の経験を有している必要があります。
- 契約に参加するスタッフは、適用されるフランスの健康安全 (HS) 規制について十分な知識を持ち、関連する標準 (NF、ISO 45001 など) に精通していることが求められます。
- 国際的な作業環境での経験やトレーニングの経験が推奨されます。
- プロジェクトに従事するすべての請負業者スタッフは、英語とフランス語での業務レベルの能力を持っている必要があります。コーディネーターは、関連文書を作成できるように英語に堪能でなければなりません。IO は、任務の実施を通じて英語のレベルが不十分であると判断された担当者を拒否する権利を留保します。
- 一人の請負業者スタッフは、法律検査や電気機器・設備の試運転に関する関連資格と経験を持っている必要があります。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Operational Health and Safety (OHS) services**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。